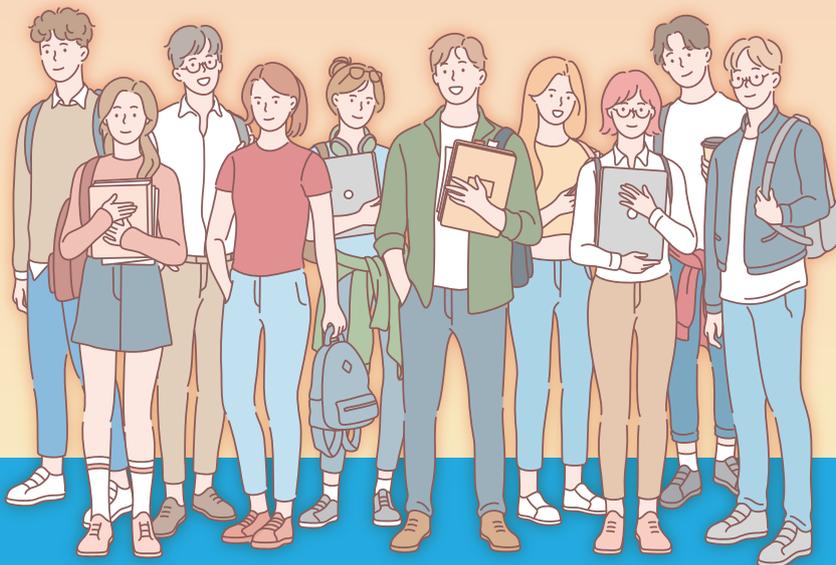




TOHOKU
UNIVERSITY



お申込み・詳細は
こちらのQRコードから



令和5年度IDE大学セミナー／教育関係共同利用拠点提供プログラム 組織運営論 [M-01]

大学の未来を 支えるもの

～財務的基盤の変化の中での教育研究活動～

2023年 **11月20日** 月
14:00～17:00

ハイブリッド開催 対面 / ZOOM **事前登録制**
【現地会場】東北大学川内北キャンパス
教育・学生総合支援センター東棟4階 大会議室

—プログラム—

開会挨拶：大野 英男（IDE大学協会東北支部長、東北大学総長）

趣旨説明：島 一則（東北大学大学院教育学研究科教授）

基調講演1「大学の未来を支えるもの」金子 元久（筑波大学特命教授）

基調講演2「定員割れ50%の衝撃と地方私立大学の未来」大森 昭生（共愛学園前橋国際大学学長）

講演1「国立大学の財務基盤と教育研究活動：現状と課題」水田 健輔（大学改革支援・学位授与機構研究開発部教授）

講演2「公立大学の財務基盤と教育研究活動：現状と課題」渡部 芳栄（岩手県立大学高等教育推進センター
高等教育企画部副部長、教学IRセンター副センター長、准教授）

講演3「私立大学の財務基盤と教育研究活動：現状と課題」両角 亜希子（東京大学大学院教育学研究科教授）

パネルディスカッション：ディスカッサント / 田中 秀明（明治大学公共政策大学院専任教授）

閉会挨拶：滝澤 博胤（東北大学理事・副学長）

【司会】高橋 聡（岩手県立大学社会福祉学部教授・学部長）

杉本 和弘（東北大学高度教養教育・学生支援機構教授）

本セミナーでは、大学の政策、財務や経営についての研究や議論をリードされている講師の方々をお招きして、大学の現状と未来について教育研究という大学の中核をなす活動と、それを支える財務的基盤との関係を考えていきたいと思ひます。具体的には、現在の日本の大学における教育研究活動に関わる経済面での実態や、大学の収入の多様化や拡大を目指した様々な取り組みを取り上げ、設置者横断的な検討と議論を行います。その上で、大学の未来を支えるために、大学は何をすることができ、また、大学は国や社会に対して、どのような経済的支援や方策を求めていくのか、参加者の皆様と一緒に考えていきたいと思ひます。皆様の積極的なご参加をお待ちいたしております。

■ 申込み方法：QRコード、Web申込み 東北大学高度教養教育・学生支援機構HP <https://www.ihe.tohoku.ac.jp/>

■ 申込み締切：令和5年11月15日(水) ■ 参加費用：無料

■ 連絡先：IDE東北支部セミナー担当（東北大学教育・学生支援部学務課）TEL：022-795-7537 / E-mail：gaku-syom@grp.tohoku.ac.jp

主催：IDE大学協会東北支部／東北大学高度教養教育・学生支援機構